



みつかる。つながる。よくなっていく。

新型コロナウイルス（COVID-19）への対応について ウェルネスプログラムガイドライン

日頃よりYMCAの諸活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、この度、新型コロナウイルス感染症予防のため、とちぎYMCAでは下記の通りガイドラインを策定いたしました。つきましてはご拝読、ご同意の上プログラムへの参加をお願いいたします。尚、プログラムへの参加をもって、ご理解とご協力をいただけたものとさせていただきます。with コロナ期におけるプログラムの在り方を一緒に創り上げたいと思います。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

とちぎYMCA 『ガイドライン』の基本的な方向性

- ①YMCA活動における新型コロナウイルス感染のリスクを最大限に低減させ、
 - ②YMCAがめざすポジティブネットのある社会創造とつながりの持続可能性を目指すため、
 - ③YMCAの運動・活動に参加するすべての人の命の安全と心身の健康を全力で守ります。
- これらを目的とし、基本的な方向性と定めます。

○プログラム参加に際して（スタッフ、講師、リーダー、メンバー共通）

1. 朝の検温と健康チェックの実施。以下の症状がある方は参加を控える。
 - 1) 発熱（平熱より高く、体調不良を感じる場合についても該当するものとする。）
 - 2) 倦怠感
 - 3) 呼吸器の症状（息苦しさ）
 - 4) 喉の傷み
 - 5) せき
 - 6) 味覚臭覚がない
 - 7) 新型コロナウイルスの症状に当てはまるもの

2. 手洗いとうがいを徹底する。

- 1) 外からYMCAに入館した時
- 2) 怪我や体調を崩した等の救護等を実施した時
- 3) トイレ後

※厚生労働省新型コロナウイルス感染症についてのHP内において、手洗いを流水によるすすぎを15秒、石鹸等でもみ洗い10秒、その後流水で15秒すすぐことによる効果が示されている。手洗いなしでは約100万個の菌が残るが、手洗いを行うことで1/100万に減少すると示されている。

（参考文献）森功次他：感染症学雑誌.80：496-500（2006）

※手を洗う石鹸等については手が荒れないものを使用する。皮膚が荒れる、傷ができることにより粘膜からのリスクが高まる。

3. 換気の実施について

- 1) 可能な限り窓を常時開け換気をする。
- 2) 常時換気が難しい状況であれば1時間に1回は大規模換気をする。

4. マスクの着用について

- 1) 子どものマスク着用は、年齢によっては徹底が困難である事、夏季においてはかえって熱中症を誘発しかねないので、基本的に活動中は外します。常用させてほしい場合は、別途スタッフまでお申し出ください。
- 2) クラス中はマスクを外して行いますが、そのほかの時はマスクの着用を心掛けます。
- 3) 子どもでも、バス乗車時はマスク着用を必須とさせていただきます。ご家庭での指導も併せてお願いします。
- 4) 大人（スタッフ・保護者・ボランティアリーダー等すべての方）のマスク着用は必須とします。送迎のような短時間であってもマスク着用の無い方のYMCAの立ち入りは固くお断りします。
- 5) スタッフ及びボランティアリーダーが体育指導を行っている際は熱中症対策の観点からマスクを外すことがあります。

マスクは、くしゃみや咳をした時の飛沫の距離を短くし、他の人への感染を防ぐ。また、無意識に自分で鼻や口などを触ることを防ぐことで自分自身での感染を防ぐ効果があります。

5. 消毒について

- 1) 受付時（来館時）の消毒について
消毒後、手洗い、うがいを実施する（推奨薬剤：アルコール製剤）
- 2) 館内、バス及び公用車、備品の消毒について（消毒液による清拭と除菌）
 - ① 館内や施設で、子どもたちやリーダー、スタッフが手で触る部分が多いドアノブ、手すりなどを各クラス終了後に※次亜塩素酸水を噴霧し消毒する。
 - ② 活動で使用する備品（プログラム用品）は、使用后その都度※次亜塩素酸水で消毒を実施する。

6. 3つの密を避ける（密閉空間、密集場所、密接場面）



みつかる。つながる。よくなっていく。

子どもたちの集合時、整列時は、大きく手を広げたとき、前後左右にいる人にぶつからないまで間隔を空け、クラス内で密を作らない環境づくりに取り組む。

7. その他

【クラス参加時は以下の内容にご協力ください】

- ① 毎朝、検温及び健康チェックを実施し、発熱及び該当する症状がある場合はクラスの参加をお控えください。
- ② 発熱し熱が下がった日から4日以内においても参加をお控えください。熱が2日以上続いた場合には医療機関に相談し、医療機関から参加の承諾を得てください。
- ③ 家族、同居者等に発熱及び該当する症状がある場合はクラスの参加をお控えください。
- ④ 家族、同居者等に感染者や感染者への接触があることが判明した場合にはYMCAへのご連絡をお願いします。
- ⑤ 家族等で感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内である場合、クラスの参加をお控えください。
- ⑥ 次の基礎疾患や既往歴のある方は十分ご注意の上、プログラムにご参加ください。
 - (ア) 糖尿病
 - (イ) 心疾患
 - (ウ) 呼吸器疾患（COPD 等）の基礎疾患がある方や透析を受けている方
 - (エ) 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- ⑦ プログラム終了後のインフォメーションは3つの密を避ける観点から実施せず、アプリ配信での連絡をさせていただきます。

【YMCAバス】

1. バス運転手は必ずマスクを着用する。定期的に手指消毒を行う。
2. バスでは可能な限り座席を空けて座らせ、常に窓を開けて換気する。またバス内もプログラムが終了し子どもの降車後に消毒する。（消毒はアルコール製剤を使用する）

【偏見・差別について】

新型コロナウイルスの流行という、これまでにない状況に直面し、私たちは強い不安を感じています。しかし、新型コロナウイルス感染への不安や恐れによって特定の人や地域、職業などに対して偏見を持つ、嫌悪する、差別をするなどの行為は避けなければなりません。YMCAでは、以下のような差別につながる言動や意思表示をしません。

- ① 特定の人、地域、国籍、職業などに対し「危ない」「悪い」というレッテルをはる
- ② 上記の人などに対し、侮辱する、不快感を与える言動をする
- ③ 上記の人などに対し、犯罪者扱いをする、敵意を向ける
- ④ ウイルスの流行を理由に仲間外れにする
- ⑤ 定かではない情報や噂を広める

【本ガイドラインの有効期限】

コロナ感染症の収束状況をもて別途定めます。対策実施中においても、新たな情報や感染状況に応じて改訂することもあります。

以上みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2020年5月25日 初版

2020年6月10日 改訂①「次亜塩素水（電解）」に関する同日付N I T E

（（独）製品評価技術基盤機構）のファクトシート見解に基づき、記述を削除

改訂② 熱中症対策に伴い、スタッフ及びボランティアリーダーのマスク使用について改訂